

令和6年3月14日(木)

校長室より(169)



こんにちは。

そつぎょうしき よこうれんしゅう かいしじこく しかい
卒業式の予行練習がありました。当日(19日)と同じ開始時刻に司会
すずきゆうこせんせい そつぎょうせいにゅうじょう はじ
の鈴木裕子先生の「卒業生入場」の声で始まりました。卒業生の入場
がいしき ことば こっかせいしょう こうかせいしょう そつぎょうしょうしょ
が終わると、①開式の言葉、②国歌斉唱、③校歌斉唱、④卒業証書
じゅよ がっこうちようしきじ らいひんしょうかい ひろう わか
授与、⑤学校長式辞、⑥来賓紹介・メッセージ披露、⑦お別れの言葉、
へいしき じゅん でばん
⑧閉式の言葉の順に進みました。私の出番は、④と⑤の2回です。④で

は、6年生一人一人に「おめでとうございます」と声をか

けて目を見て卒業証書(練習用)を渡しました。⑤で

は、当日とは違う話を短めに(1分間くらい)しました。当

日用は既に完成していますが、直し中です。予行練習

は、全部で1時間ちょっとかかりました。主役の6年生はもちろんですが、

ざいこうせいたいひょう
在校生代表の5年生も最後まで気持ちを切らさずにがんばりました。

しかいか とびのだいし せきこうえんはくぶつかん きょうど
3年生の社会科で飛ノ台史跡公園博物館と郷土

しりょうかん むかし どうぐ
資料館の方が来て、「昔の道具」の授業をしてくださいまし

た。あまり目にしたことのない土器や昔の道具が並べられた

しちょうかくしつ
視聴覚室は、ミニ博物館のようでした。3年生は、ワークシー

トに記入しながら貴重な土器や道具を見て回りました。

